

2021山梨県ジュニア小瀬チャレンジトーナメントⅣ（高校生）

高校生はチームでエントリーして、団体戦形式(2複1単)で対戦します。部活動内、あるいはクラブでチームを組んで、チーム対抗戦を戦い抜こう！

<大会要項>

- 大会日時 2021年12月28日(火):高校生チーム対抗戦 ※予備日なし。
- 集合時間 8:30集合(ドローで集合時間を必ず確認すること。)
- 会場 小瀬スポーツ公園テニスコート(甲府市小瀬町840)
- 試合方法
 - ・チーム対抗戦は、2複1単(D1, D2, S1)の3ポイントでおこないます。
 - ・ノーアドバンテージ1セットマッチ(6-6後タイブレーク) セルフジャッジ方式。
 - ・D1・S1・D2の順で試合進行、打ち切りなしで3試合すべて実施。
 - ・一対抗戦につき1人1試合(一対抗戦内でシングルス, ダブルスに重複して出場することはできません)。
 - ・試合前に両チーム全員がそろってあいさつし、キャプテンがメンバー紹介をすること。
 - ・チームの中で1名の欠場者が出た場合は、S1を相手の勝利ポイントと考え、ダブルスを行う2名以上の欠場は本部でその都度審議を行う。不参加が出ないようにお願いします。
 - ・敗者戦を最低1試合は入れます。
- 注意事項
 - ・関東ランキングが高校生(17歳以下)カテゴリーで8位以内の選手は、出場できません。
 - ・関東協会に登録していないジュニア選手も出場することができます。(ポイント対象外です)
 - ・1チーム5~7名(最低5名)で編成してください。
 - ・チーム名(学校, クラブ名を入れてください。(例:山梨テニスクラブ A など))をつけ、キャプテンを選んでください。なおチーム名は、公序良俗に反しない名前をつけてください。
 - ・チームの人数を満たしていれば、1団体(学校, クラブ)から何チーム出てもかまいません(チーム名で区別してください)。
 - ・学校, クラブなど、団体の枠を越えて、チームを編成しても構いません。
 - ・出場できるのは1人1チームで、チームは高校生のみで構成してください。
 - ・2ページ目に掲載の、コロナ感染防止に対する遵守事項を必ず確認のうえ参加するようにしてください。
- 組み合わせ 山梨県テニス協会ジュニア委員会にて決定いたします。決まり次第ホームページにて発表します。
- 参加資格
 - ・山梨県テニス協会に登録のある団体(学校, クラブなど)に所属する選手に限ります。
 - ・注意事項にしたがってお申し込みください。
- その他 個人情報の扱いについては、プログラム, ホームページ, 報道機関に氏名等の個人情報を掲載することをご承知おきください。なお、個人情報につきましては正確かつ安全に管理します。

<お願い> 所属団体ごとにまとめてお申し込みください。(個人でのお申し込みはできません。)

○参加料 **1チーム:6,000円** 試合当日、会場にて代表者(キャプテン)がお支払いください。

○申込方法 山梨県テニス協会ジュニア委員会のホームページ(<http://ytajr.estclub.co.jp/home/>)から、書式(Excel形式)をダウンロードして必要事項を記入のうえ、書式を変えずに必ずメールでお申し込みください。

○申込先 メールアドレス: challenge.jyta@gmail.com (ジュニア委員 武川宛)

○申込締切 2021年12月4日(土) 18:00(期限を守ってください。)

○注意事項 組み合わせ発表後のキャンセルは、参加料をいただきますのでご注意ください。

○問合せ先 山梨県テニス協会ジュニア委員会 担当:駿台甲府中 武川 TEL:055-253-6233

＜コロナウイルス感染防止に対する遵守事項＞

1. 以下の事項に該当する場合は、自主的に大会会場への来場自体を見合わせること。
 - ・発熱、咳、咽頭通など風邪の症状があり、体調がよくないと判断するとき。
 - ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ・過去14日以内に政府から入国制限や入国後の観察期間が必要な国・地域への渡航または該当地域の在住者との濃厚接触がある場合。
2. マスクを必ず持参し、プレイ中以外はマスク着用を励行すること。
3. こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。
 - ・アルコール等の消毒液は大会運営本部、各コートに一ヶ所ずつ準備します。
4. 他の利用者との距離(できるだけ2m以上)を確保すること。
 - ・日傘の使用を推奨致します。
 - ・荷物置場や休憩場所、ベンチに座る時にも距離を確保できるようにしてください。
5. 大きな声での会話や応援をしないこと。
6. 試合中の順守事項 ・試合前後の挨拶は握手ではない方法で行うこと。
 - ・ポイント間、チェンジエンドの際には対戦相手との距離を確保すること。
 - ・ラケットや自らの試合で使用するボールなど、プレイに必要なもの以外はコートサーフェイスを含めできるだけ手で触れないこと。
 - ・タオルは手が触れる面と顔が触れる面を使い分け、プレイ中はできるだけ手で顔に触れるのを避けること。
7. その他、感染防止に対する施設管理者や主催者からの指示に従うこと。